

横浜市立 市場 中学校 平成 30 年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>○学校教育目標を実現し「誰もが、安心して、豊かな生活」ができる笑顔あふれる学校づくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者、地域、学校の共通理解を図り、高い連携力を柱とした協働による健全育成を今後も一層進めます。 ・基礎基本の確実な定着を図り、生徒の学ぶ意欲を喚起するような指導方法の工夫・改善を目指します。そのため、研究研修部を軸とした組織的・計画的な研究や研修を企画し、授業力向上を目指します。 ・体験活動を充実させ、生徒の活躍の場を増やし、生徒一人ひとりが自尊感情を高め、いのちを大切にすることを育む教育活動に取り組みます。 	

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

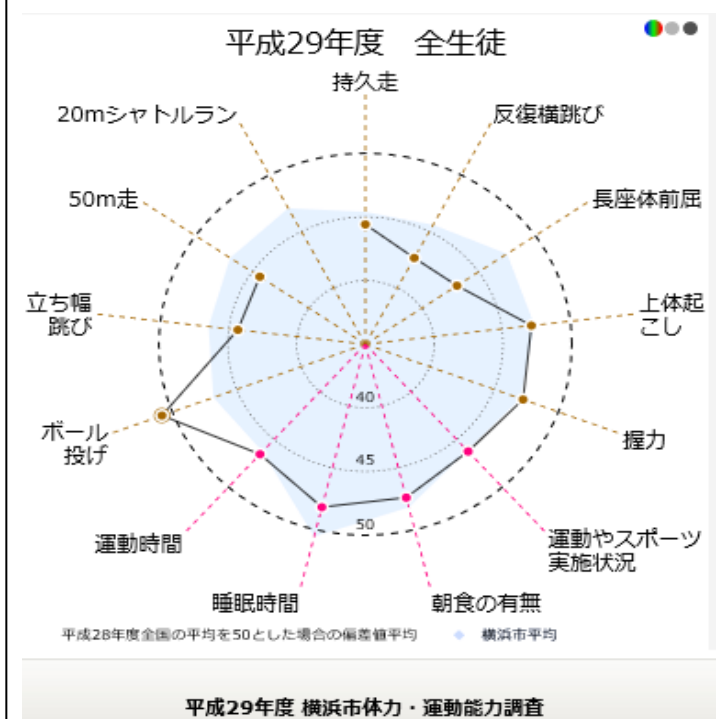
重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体	運動の楽しさを実感させ、自ら運動に親しむ態度を育てます。 目標に向かって努力する体験を通し、心と体の成長を図ります。	① 「できた」を実感させる保健体育授業の実践を目指し、自ら運動に取り組む態度を育てます。 ② 新体力テストの結果を活用し、生徒一人ひとりが自己の状況を把握し、課題克服に向けた取り組みができるようにします。 ③ 「運動の部」の活動を通し、仲間と協力して努力する態度を育てるとともに、心の成長を図ります。
担当	保健安全	

2 体育・健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- ア 朝食の喫食、家庭弁当の持参は概ね良好であるが、バランスが取れていない生徒も少なくない。
- イ 睡眠時間の平均は概ね良好であるが、睡眠時間が6時間以下の割合が高く、塾の宿題やゲームの時間を削れないなどの課題があげられる。
- ウ スポーツに実施状況は、市との比較ではおおむね良好であるが、全国的に見るとまだ課題である。
- エ 保健体育に関する意識（好き、大切）は高い。
- オ 保健室の来室状況は、不定愁訴、捻挫・骨折などが多い。自らの体調への気づき、その調整等が今後の課題である。
- カ 悩み事については打ち明けてくれることもあり、早期対応につながることもある。

(2) 体力の概要と要因の分析



(2) 体力の概要と要因の分析

- ア 市平均との比較では、ボール投げ、持久走、握力、上体起こしは概ね良好であるが、長座体前屈、反復横跳び、50m走、立ち幅跳びは課題であり、全国との比較では更なる改善が必要である。
- イ 学年別に分析すると、1年生のバラつきが大きく、学年が上がるに従い、体力が向上し平均化される傾向が見られた。今後、小学校との連携に必要性を感じている。
- ウ 生徒の体育的行事への取組は熱心であり、保健体育に関する意識も高く、地域・保護者の関心も高い。意識が実践につながり、成果につながるような取組の検討が課題である。

3 体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- ・保健体育科では「いつでも、どこでも、誰とでも」を合言葉に、生涯にわたる豊かなスポーツライフにつながる学習活動の推進を推進する
- ・心と体を一体として捉え、運動や健康に関する実践を通して、課題解決の力を身に付ける。
- ・明るく楽しいスポーツ実践を通して、自分を鍛え、仲間と協力する大切さを学ぶ。

《他教科での取組》

<家庭科>

- ・健康と食に関する指導と実践

<理科>

- ・人の体や環境に関する理解

道徳・特活・総合

<道徳>

- ・いのちを大切にし、豊かな心と健やかな体で学び続ける人を育てる

<特活>

- ・市場祭運動の部を通して、規律ある安全な運動実践を学び、伝統を引継ぐ「まちの学校」を意識し、地域・保護者への感謝、仲間との協力し努力する態度を育てる。
- ・持久歩を通して、仲間・保護者の支え、歩き抜く意志と体力を高める。

<総合>

- ・オリンピック・パラリンピック教育を通して、スポーツの価値や多様な関わり、共生等を学ぶ。

課外活動

<学校保健委員会>

- ・今日的健康課題をテーマとして取り上げ、講師を招いたり、研究発表を行ったりする。

<部活動>

- ・全入制部活を通して多くの生徒にスポーツの楽しさを味わわせ、豊かな人間性とたくましく生き抜く力を育む。

<小学校、家庭、地域等との連携>

- ・併設型小中学校として小中一貫のカリキュラムマネジメントを働かせ、体育・健康に関する指導の充実を図る。
- ・PTA、3団体（子ども育成会、スポーツ推進委員、青少年指導員）等の関連団体との連携を図り、スポーツ活動の推進を図る。（地域運動会、地域球技大会 等）

平成30年度 市場中学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 体育行事の充実

《ねらい》 スポーツへの関心・意欲の向上、教職員の指導力の向上

《内容》 各種体育的行事のねらいを明確にし、事前指導の充実を図り、行事への関心意欲を高め、安全で楽しいスポーツ実践を通して、スポーツ好きの子どもを育て、体力の向上を図る。

●指 標： ①行事アンケート「事前取組」「満足度」等

②生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「1日の運動スポーツの実施時間」